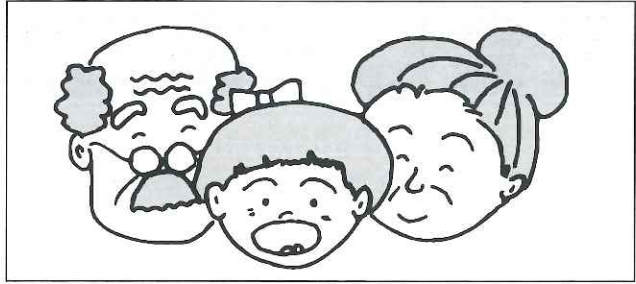


社

協

だより



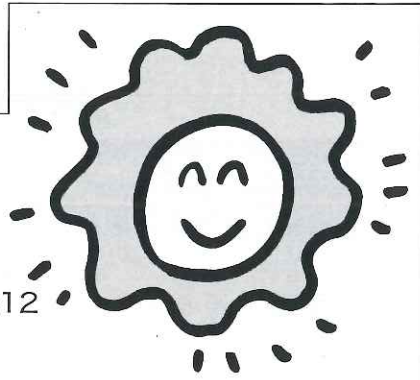
平成29年度地域支え合いサービスボランティア会員 ときがわ町・越生町交流会開催！



去る3月14日(木)に、地域支え合いサービスのボランティア会員として活躍していただいている皆さんを対象に、ときがわ町との交流会を開催いたしました。“地域支え合いサービス”とは、町内在住の高齢者や子育て中の方を利用対象者とし、日常生活でのちょっとした困りごとをボランティア会員さんが有償でお手伝いをするサービスです。通院や買い物などの外出の付き添いや、掃除、調理、ゴミ出し等様々なお手伝いを実施しています。今回、越生町10名・ときがわ町10名のボランティア会員さんが参加し『ボランティアになってよかったこと』『外出支援や家事援助で気を付けていること』『認知症の方に対する対応方法』『印象に残っている出来事』等についてグループごと情報交換をしました。話し合いの中で、傾聴の大切さや、外出する際持ち物確認のお声かけをすること、掃除の際には物の置き場所を変えないようにするといった支援方法の確認を行うことができました。また、多くの方から、「お手伝いをする事で“ありがとう”という声をかけてもらえることが喜び」との意見を伺い今後の活動に対する活力を再確認できる機会となりました。



ボランティア会員としての活動を始めたい方や既に活動している方を対象とした研修会を今年度も開催いたします。ご興味がある方はぜひご参加ください。(詳細はP6に記載)



発行：社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908番地12

TEL 292-2977
FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

～住み慣れた町でいつまでも安心して暮らすために～

社会福祉協議会会員を募集します

社協では、越生町内の自治会にご協力いただき、町内各世帯を対象に会員募集を行っております。今年度も7月から8月にかけて、自治会長（区長）様や組長様・班長様等の地区役員様を通じて募集をさせていただくこととなりました。この機会に、多くの皆様のご加入をいただき、越生町の地域福祉の推進にご協力くださいますようお願い申し上げます。

世帯主様のご加入で世帯全員が会員となります。この会費によって下の図（社協のサービスの一部を表記）に代表される在宅福祉サービス等を提供することができると同時に、町内のボランティアによる活動を推進することができます。

社協では、あったら良いなというような社会資源を企画運営するだけでなく、ボランティア活動に代表されるような住民の皆様が地域福祉に参加できる機会を提供することにより、住民どうしの助け合い活動を推進しています。

なによりも、この会員加入そのものが地域福祉への参加であり、「住み慣れた町でいつまでも安心して暮らすために」の活動を進める運動となりますので、引き続きのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

- 一般会員 1,000円
- 賛助会員 4,000円以上
（一般会員1,000円を含む）
- 特別会員 11,000円以上
（一般会員1,000円を含む）



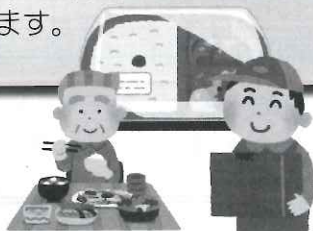
給食サービス

お困りの方へお弁当をお届けします

利用者：60歳以上の単身高齢者又は、60歳以上の方だけで構成する世帯で、身体的・精神的理由により調理が困難となっている方。

平日毎日1食（越生町の受託分を含め）業者やボランティアが配り、ご利用の方の見守りや安否確認も行っています。

利用料：1食400円



理容サービス

自宅に床屋さんに来て散髪できます

利用者：在宅でねたきりの65歳以上の高齢者又は重度心身障害児・者で外出困難な方。年間6回を限度に町内の理容店が出張散髪を行います。

利用料：1回1,000円

日常生活用具貸出サービス

ケガ・病気等で必要な方に車いすを貸出

対象者：在宅で介護等している社協会員の世帯。1ヶ月単位で貸出します（延長可）。
利用料：無料

ボランティアセンター

ボランティアの受付・派遣

ボランティア入門講座・ボランティア事業も企画

法人後見事業

意思・判断能力の低下のある高齢者・障がい者等の成年後見人となり身上監護・財産管理を実施。後見以外の権利擁護事業もあります。

ふれあいいきいきサロン・地区サロン

高齢者等を地域で見守る拠点づくりを支援しています。茶話会を中心に、地区ごとに特色のある内容を補助しています。

平成30年度社会福祉協議会事業重点実施項目

社会福祉法に位置づけられている「地域福祉の推進を図ることを目的とする住民参加型の団体」として、以下の項目を重点実施していく計画です。

■ボランティアセンター事業

ボランティア活動希望者とボランティアの支援を必要とする人をつなげるための調整をより積極的に行います。より多くのボランティア活動者を確保するための広報やボランティア活動保険料の補助を行い、ボランティアに参画しやすい環境を整えていきます。

■地域支え合いサービス事業

地域住民の参加を得る住民相互の支え合いとして、通院や買い物等の「外出の付き添い」や「調理や掃除」等の家事援助を中心に毎月約100時間の派遣実績があります。今後ますます増加するニーズに対応するため、新たな担い手を確保するための事業の周知や研修会の開催に注力します。

■給食サービス事業

越生町からの受託事業も含めて、平日毎日型の配食を行っていますが、介護保険サービスの中で食の確保を行う方や他の民間事業者を利用する方等があり、利用実績は減少傾向となっています。しかし、ボランティアや配食業者による安否確認と見守りができることや、生活費に困窮する高齢者等が安価に受けることができるサービスであるため、安定的なサービス供給ができるように努めていきます。

■地区サロン事業

昨年度までに12地区が「地区サロン」を開設しました。今後とも、地域における高齢者の孤立防止を目的とした地域住民による見守りの基盤作りを強化し、さらなるふれあいいきいきサロンから地区サロンへの移行に向けて、各地区・団体等と協議を重ねていきます。

■各種相談支援事業

心配ごと及びなんでも相談事業や成年後見制度を含む権利擁護相談事業、また、精神障がい者やその近隣住民から寄せられる相談並びに支援件数が増加傾向にあり、職員の対人援助技術の向上が望まれています。各医療、福祉関係団体との連携・協力体制を築くとともに、更なる初回相談(インテーク)技術の研鑽に励み、相談者のニーズに応えられるようにします。

■法人後見事業

平成24年度から実施している法人後見は、計8人の方々の成年後見人等として受任をしました。現在は5人の方々の成年後見人等として活動していますが、今後とも、意思判断能力の低下により権利擁護が必要な方で成年後見人等が確保できない方等のために、法人後見活動を行なっています。

また、より多くの地域住民の方々に成年後見制度が周知されるように、より一層の権利擁護の普及・啓発を図ります。

平成30年度社会福祉協議会当初予算

平成30年度の法人全体の収入支出予算の総額は102,455千円となりました。

これは、越生町からの受託事業、介護保険事業、共同募金配分金事業等を全て含めた予算額となります。詳細は社協のホームページ<http://www.ogose-shakyo.or.jp/>にて情報公開を行っておりますので、ご確認をお願いいたします。

介護保険事業や越生町からの受託事業、本会の人件費や事務費には、別の財源を充てております。みなさまからご協力をいただく会費はボランティア・地域福祉事業費として大切に活用させていただきます。引き続き、会員加入という形で越生町の地域福祉へのご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

頑張る地区サロンをご紹介します！堂山地区



＜写真左＞庚申様の集まりで、みんなで楽しくお食事中です。



＜写真中＞庚申様の祠です。地域の方に大切にされています。



＜写真右＞普段の地区サロンの様子です。様々な年齢の方が参加しています。

越生町の中でもいち早く週一回の地区サロンを始められた堂山区では、集会所で映画鑑賞をしたり、グラウンドゴルフで身体を動かしたりしながら、茶話会でのおしゃべりなどを楽しんでいます。写真は、昔から続いている庚申様の集まりで、食事をしながら談笑しているところです。もともと、無病息災の神様である“庚申様”を奉るためのものであるとのことで、今でもこうして集まりを行っているのは、越生町では堂山区のみだそうです。「小さな行事でも、みんなで当番を交代しながら続けています。みんなで集まると、最近お見かけしない近所の方の話題や、健康に関する話題など、いろんな話が出てきます。堂山区は伝統を大切にしている地域ですので、近所の方とのつながりが強いのだと思います。」と参加者の方々は仰います。また、最近、地区サロンに参加される方が少しずつ増えてきたとの嬉しい声がありました。

社協では、地区サロンを行う地区を応援しています。「ご近所どうしが気軽に集まれる場所があるといいなあ」「地域の中で困っている方はいないかな?」「ちょっとした助け合いや見守りがご近所で出来たら安心だなあ」という様々な思いから、現在地区サロンが12地区(月2サロンも含む)にて取り組まれています。

今後も、地区サロンにインタビュー&ご紹介をさせていただきます!!



平成30年度 男子ごはん参加者募集!



～料理を始めて、心も体も元気ライフを!～

平成30年度も町内在住の60歳以上の男性を対象にした料理教室『男子ごはん』を年4回開催いたします。バランスのとれた食生活は健康な生活を送るためにとても大切です!また、調理をすることは認知症予防にもつながるともいわれています。普段全く調理をしないという方や、ワンパターンの料理しか出来ないという方も、ぜひこの機会に調理を始めてみませんか?男性限定ですので、気兼ねなく初心者の方もご参加ください!興味がある方は、社会福祉協議会までお申し込みください。ご連絡お待ちしております。

	日程
第1回	5月27日(日)
第2回	8月25日(土)
第3回	11月17日(土)
第4回	平成31年2月2日(土)

時間:10:00～正午

場所:越生町中央公民館 調理室

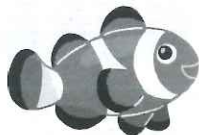
定員:各回16名

参加費:各回100円

持ち物:エプロン・三角巾・お米1合

申込期限:第1回は、5月11日(金)まで

“しながわ水族館” and “羽田空港観光”



母子父子の集い事業参加者募集!



今年度の母子父子の集いは、しながわ水族館で珍しい魚たちと出会い、午後には羽田空港で普段間近で見ることが出来ない飛行機を見たり、空港内観光をします! 大勢の皆様のご参加をお待ちしています♪

1. 日 時：平成30年8月5日(日) 午前7時30分 越生町中央公民館集合・出発
2. 目的地：しながわ水族館・羽田空港
3. 対 象：ひとり親家庭(母子父子世帯)の保護者並びに児童生徒
4. 定 員：保護者・児童生徒合わせて27名まで(定員を超えた場合は抽選となります。)
5. 参加費：大人一人1,000円・小学生以上一人500円・未就学児は無料
6. 申込み：官製はがきに「参加する保護者氏名、児童生徒氏名」「ご住所」「電話番号」「参加者の当日の年齢」を記入のうえ、本会までご郵送ください。
(平成30年6月29日(金)の消印まで有効)
送付先は、〒350-0416 越生町越生908-12 社会福祉法人 越生町社会福祉協議会「母子父子の集い」事業担当までお願いいたします。



災害時にあなたの力が必要です!

災害救援ボランティア講座

平成23年に起きた東日本大震災から早くも7年が経過し、被災地では力強く復興を果たしているところもあれば、まだまだ震災前の姿を取り戻せない地域も見受けられます。

本会では、過去に起きた中越地震や東日本大震災、常総市を襲った平成27年9月関東・東北豪雨の際に、現地で災害救援ボランティア活動を越生町の住民の皆様とともに行ってまいりました。

この機会に震災や風水害等の事例をもとに、安心安全な地域づくりや個人の備えについて学んでみませんか?

開催日時：7月8日(日) 午前10時より2時間
開催場所：越生町中央公民館2階集会室(予定)
開催内容：「地震や水害に備える地域と個人」

講師：本会災害救援担当職員

参加定員：30名(先着)

※お申し込みは社協へお電話か直接ご来所ください。

(☎292-2977)

金婚祝のご案内

婚姻50周年をお迎えのご夫婦に社会福祉協議会より、越生町敬老会式典内にて祝詞と記念品をお渡しいたします。

該当となる要件は下記のとおりです。ご確認のうえご申請下さい。

<今年度の該当要件>

1. 昭和42年9月16日から昭和43年9月15日までに婚姻届を提出されたご夫婦。
2. 1年以上前に越生町に転入していて、すでに金婚を迎えているが、まだ顕彰を受けていないご夫婦。
3. いずれの場合も、ご夫婦ともに9月1日現在にご健在であることが要件となります。

<申請方法>

1. 戸籍抄本(1部)を社協窓口まで直接ご提出ください。
2. 申請締め切り日は8月3日(金)です。

あなたの少しの時間と心遣いが今求められています！

地域支え合いサービスボランティア会員研修会 参加者募集

高齢者や子育て中の方のちょっとした困りごとをお手伝いする地域支え合いサービス研修会を下記のとおり開催いたします。地域支え合いサービスは、お掃除や調理などの家事援助や、通院や買い物の外出支援を行う有償ボランティアサービスです。空いた時間に少し活動をしてみたいという主婦の方や、車の運転であればできる!という方等、活動に少しでもご興味があればぜひ研修会にお申込みください!

日時	会場・定員	内容	その他
6月16日(土) 10:00~12:00	ゆうがく館そぶらの 定員:20名	楽しく整理がわかる! お片付けカードワーク	参加費:無料 持ち物:筆記用具
7月28日(土) 9:30~12:30	中央公民館 調理室 定員:20名	常備野菜を使ったクッキング 教室	(第2回目はエプロン・三角巾) 申込期限
9月2日(日) 10:00~12:00	ゆうがく館そぶらの 定員:20名	認知症の方との関わりで 心がけること	※第1回目は、5月31日(木)

新たな活躍の場を見つけましょう!

平成30年度 ボランティア入門講座受講者大募集♪

『ボランティア』って難しい活動…とっていませんか?ボランティアと一言に言っても様々な活動があり、自分にできることから始めていただけます♪ぜひ興味がある方、新しいことを始めたいと感じている方はこの機会に基礎から学び、あなたのボランティア活動を見つけてみませんか?

1. 内容:

- ①開講式・講座I『ボランティアって?』 6月13日(水)13:30~15:30
ボランティアにおける心構えや基礎知識、町内のボランティアについて学びます!
- ②講座II『地域福祉について考えよう』 7月11日(水)13:30~15:30
ご近所に困っている方がいたらどうしますか?一緒に支援方法を考えてみましょう!
- ③講座III『地域の支え合う力を調べよう』 8月8日(水)13:30~15:30
深刻になっている高齢化…地域の支え合う力が求められています!地域資源を調査しましょう!
- ④介助体験講座『アイマスク・車いす体験』 9月5日(水)13:30~15:30
基本介助方法を学び、アイマスク・車いすで町内を散策して『バリア』を実際に体験します。
- ⑤ボランティア体験活動 10月~2月までの期間
福祉施設やボランティア団体、社協事業関連ボランティアにて体験活動(3メニュー以上)
- ⑥体験活動報告会 11月7日(水)13:30~15:30
10月から行っているボランティアの途中情報交換をします。
- ⑦交流会・閉講式 平成31年3月半ば10:00~
町内・町外のボランティアさんとの交流会(平成29年度は上里町と交流)・修了証授与



2. 場所:越生町ゆうがく館 そぶらの

3. 費用:無料(福祉施設での体験活動を行う場合、昼食代は自己負担となります。)

4. 募集期間:6月1日(金)まで

※日時・会場・内容は都合により変更となる場合がございます。年齢・性別・経験は問いません。

※越生町からの「生活支援体制整備事業」の委託を受け社協により実施されます。

この広報誌は、赤い羽根共同募金を財源に作成しております。